

# 平成31年度 杏林大学 市民聴講生講座 募集要項

## ■ 提供科目

開講期	講座名/講師名	講座内容	期間/曜日/時間
前期	「英語学演習Ⅰ」 稲垣 大輔 外国語学部 教授	この授業では英語で書かれた英語学関連、主に統語論を扱った論文を演習形式で輪読します。統語論の基本的な考え方、理論的枠組、専門用語などの概念を理解した上で論文の主張を正しく理解する能力を養います。同時に、手本となる良い論文を読むことを通して、論文の全体的構成、論文の骨組みになる基本的な表現、議論を的確に展開する表現などを学び、実際に自分で使えるようになるアカデミックライティングの能力を身につけます。	4/9～7/23 毎週火曜日 13:00～14:30
	「英語学特論Ⅲ」 八木橋 宏勇 外国語学部 准教授	本講義は、認知言語学の前提を「精確に」理解することから始める。最終的には「形式と意味の有契性(動機づけ)」と「用法基盤モデル」の観点から日常の言語現象を分析的に考えるトレーニングを通して、ことばに関する様々な現象(語・句・文・談話レベル)への興味関心および洞察力を深めることを目的とする。各回において「英語の音声の仕組み」「英語の文法」「英語の歴史の変遷及び国際共通語としての英語の実態」にも触れる予定である。	4/5～7/19 毎週金曜日 16:20～17:50
	「生活と法(春)」 大山 徹 総合政策学部 教授	本講義では、新聞記事や過去に生じた具体的な事件を素材にして、法律学に親近感を持ってもらうような授業を行うよう心掛ける。法律学では、難解な用語や概念が駆使されるが、担当教員はわかりやすく講義するよう心掛けるので安心して受講されたい。判決三段論法や事実認定の三段論法、法令の読み方、判例の意義などを順次解説していく。法律学にまつわる現代社会特有の象徴的な現象にも適宜言及していく予定である。	4/5～7/19 毎週金曜日 9:00～10:30
	「中東・アフリカの政治・経済」 知原 信良 総合政策学部 教授	中東・アフリカの政治経済について学ぶ。 この地域は、日本に住む者にとって、地理的にも歴史的にもなじみが少なく宗教の問題も関連することから、敬遠されがちであった。しかし、近年、文化的にも関心が高まり日本との経済・外交関係においても需要視されるようになった。 この地域は実際には多様なすがたをみせており、歴史、宗教、文化などの背景事情を押さえながら、経済・政治的な諸課題について、受講生と一緒に考えていきたい。実務者として長年関わってきた経験を生かせればと考えている。	4/9～7/23 毎週火曜日 10:40～12:10
後期	「英語学特論Ⅱ」 稲垣 大輔 外国語学部 教授	本講義では「生成文法理論」と呼ばれる、「ことばの知識」を、自然科学と同様に、データの収集、一般化、仮説の検証・反証、理論化という科学的方法を用いて解明するアプローチについて理解することを目的とします。生成文法理論が1950年代に誕生して以来、半世紀の月日が経過しましたが、この理論が一貫して掲げている目標・問題意識を確認した上で、英語という個別言語の具体的分析を通して、英語の文法を記述し、理論化する方法を学びます。	9/24～1/14 毎週火曜日 13:00～14:30
	「時事問題研究B」 島村 直幸 総合政策学部 講師	国際政治経済の時事問題について、レジュメや新聞記事などを題材にして理解を深めていく。 2016年は、アメリカ大統領選挙や日本の参議院選挙など、国際的に選挙の年であった。2017年は、ドナルド・トランプがアメリカの新しい大統領となった。2019年は、トランプ政権が3年目を迎える。 また、BRICSなど新興国の台頭を受け、地政学が復活した、と指摘される。「イスラーム国(IS)」の台頭を受け、中東情勢も混迷を深めている。アメリカ政治外交は、オバマ政権の下で、迷走を深めた。これからのトランプ政権の政策対応が注目される。	9/23～1/15 毎週月曜日 (最終日は1/15水曜となります) 13:00～14:30

	<p>生命倫理学 角田 ますみ 保健学部 准教授</p>	<p>本講義では「自分はどんな人生を送りたいか」、その前提となる「自分の価値観」とは何かについて考えるところから始めて、生命倫理学の主な基礎知識を習得しながら、人生の途中で起こる様々な倫理的問題（終末期をどう生きるか、延命治療や認知症などによる判断能力低下、告知、安楽死など）について考えを深めていく。また、「自分の価値観」を知るためのツールや倫理的問題に対処するために参考になる枠組みについて教授し、将来の人生で倫理的問題に遭遇した時の対処能力を養う。</p>	<p>9/18～1/8 毎週水曜日 10：40～12：10</p>
	<p>「高齢保健学」 岡本 博照 保健学部 准教授</p>	<p>わが国は人類未達の超高齢社会に向かって進んでいる。高齢期にいかに関心を維持するかについて個人、国レベルを問わず重大な課題である。本授業では高齢者の多様な心身の問題について取り上げ、予防や対応について学習する。</p>	<p>9/23～1/15 毎週月曜日 16：20～17：50 (最終日は1/15水曜となります)</p>
	<p>「英語学演習Ⅳ」 八木橋 宏勇 外国語学部 准教授</p>	<p>本講義は、英語学特論Ⅲで修得した認知言語学的前提を踏まえ、「形式と意味の有契性（動機づけ）」と「用法基盤モデル」の観点から日常の言語現象をより分析的に考えられるようにトレーニングを展開していく。それにより、ことばに関する様々な現象（語・句・文・談話レベル）への興味関心および洞察力を深めることを目的としている。</p>	<p>9/20～1/16 毎週金曜日 (最終日は1/16木曜となります) 16：20～17：50</p>
<p>通年</p>	<p>「地域活性化の理論と実践」 オムニバス形式</p>	<p>「観光カリスマ」(観光庁)や「地域おこし協力隊」(総務省)等、地域で活動している経験豊かな先駆者の実体験を踏まえ、地域の魅力を活かした活性化の在り方・進め方を多様な視点から学びます。また、地域をフィールドとした実践的な演習に取り組むことで、地域活動を展開する上で必要な基礎知識・技術を学びます。講義は主にアクティブラーニング方式を中心に展開します。</p>	<p>5/8～11月 月2回 水曜 15：30～17：30 全11回 (10・11回は土曜開講・学外活動の為4.5時間を超えての実施。)</p>

※曜日・時限は変更の可能性があります。予めご了承下さい。

【申込受付期間】 ◇前期期間 2019年3月12日(火)～3月27日(水)

◇後期期間 2019年7月17日(水)～8月14日(水)

【対象】 原則、18歳以上の方で、大学レベルの講義に関して学習意欲のある方。

【募集人員】 いずれも若干名。  
(申込多数の場合は、締切前に申込をお断りすることもあります。)

【受講料】 1科目 11,000円

※三鷹市在住の18歳以上の市民(学生を除く。)の場合、年間1科目を限度に1,500円を助成します。助成を希望される方は、住所の確認できる証明書類(運転免許証、健康保険証等)を提示ください。

※教材費がある場合は、実費負担となります。

【申込・支払方法】 三鷹ネットワーク大学の窓口で現金にて支払(受講申込書あり)

## ■ 注意事項等

- ◇ 講義は、正規学生と共に受けていただきます。
- ◇ 学内のルールを守られない方や正規学生及び他の受講生、教職員への迷惑行為をされた方は、期間途中でも受講をお断りします。(受講料の返金はありません。)
- ◇ 欠席された場合、講義のレジュメ等の取り置きはいたしませんのでご了承ください。
- ◇ 一旦申込まれた講座の変更は、原則としてできません。(受講料の返金はありません。)
- ◇ 公共交通機関をご利用ください。駐車場、駐輪場はありません。

### 市民聴講生講座に関する問い合わせ先

杏林大学（井の頭キャンパス）地域交流課  
〒181-8612

東京都三鷹市下連雀五丁目4番1号

電話番号：0422-47-8052

窓口取扱時間：

平日 9：00～17：15

土曜 9：00～13：00



### 申込・支払先

特定非営利活動法人三鷹ネットワーク大学  
推進機構

〒181-0013

東京都三鷹市下連雀三丁目24番3号

三鷹駅前協同ビル3階

電話番号：0422-40-0313

開館時間：

火曜日～土曜日 9：30～21：30

日曜日 9：30～17：00

